第5号
発行所
長野県飯田OIDE長姫高等学校
同窓会
会長 吉澤章夫
発行人
会報委員長 長谷部徳治
印刷
三晃印刷株式会社

支部統合の最終年度にあたり

飯田OIDE長姫高校 同窓会長
吉澤 章夫

母校の統合に併せ、新たな同窓会が発足して5年目を迎えました。

会員各位の御理解とご協力を頂き、事業や活動が順調に行われています。

本年度は、発足時に定めた「5年以内に支部統合を目指す」との目標の最終年度となりますので、良い結果となるよう、役員・関係者が一丸となって努力をして参りたいと思います。

昨年は6月～7月を「支部統合推進強化期間」と定め、支部長・地区責任者・支部担当役員が連携し、統合促進運動を行いました。

関係の皆様のご尽力により、7月31日現在、31支部中20支部（約64％）が統合、76％の会員が統合済み支部所属しています。

統合された支部の皆様には、様々な課題を解決して、新たな支部づくりにご尽力頂いたことに、改めて御礼を申し上げます。

現在、統合に向けご努力頂いている支部の皆様に於かれましては、困難な事情も有ろうかと思いますが、力を合わせて諸課題を乗り越えて頂き、期限内に統合支部を設立頂きますよう、お願い申し上げます。

支部統合により、会員相互の親睦・絆を深めることが、新たに入会して来る後輩の受け皿を整える事であり、未来に向けてOIDE長姫高校同窓会の新たな出発点となると思います。

皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。

校長あいさつ

飯田OIDE長姫高校 学校長
三澤 秀樹

同窓会の皆様には、日ごろから物心両面のご支援をいただき心から御礼申し上げます。開校から5年目ですが、すでに27，692人の同窓会に心強さを感じ、後輩への期待や活躍を願う思いにあらためて感謝いたします。

現在、全校生徒936人の南信地区最大規模の高校となり、学校の活力と先進性では他にひけをとらない校風が培われていると感じております。開校当初から地域人材育成の期待を受け、昨年度からは高校教育を地域社会に開き、教室で学んだ知識や技能を実社会に生かせるように、地域・産業界を学びの場として、思考・判断・表現できる21世紀型学力の育成に取り組んでいます。旧両校の実績を一校のものとして引き継いだ本校だからこそ、それらを生かして現在の高校生に求められる能力を引き出すための先駆的な活動が数多く模索できます。その結果、本校生徒の多くの活躍が報道されているところです。

今後も、数々のご支援や皆様のご期待に応えられるよう努めてまいりますので、本校の最強の応援団としてご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

定期総会開催される

同窓会事務局長　吉川文人

平成29年度定期総会が6月3日(土)午後2時より飯田市のシルクホテルで開催されました。

来賓には三澤秀樹校長をはじめとした学校関係者と関西・中京地区の代表者をお迎えし、116名の会員の出席により盛大に行われました。

吉澤会長から社会に役立つ人材育成が成果を上げてきている。今後も母校の隆昌のため更に支援を続けていきたいとあいさつがありました。

議事では28年度事業報告、収支決算、29年度事業計画、収支予算が承認されました。今年度は役員改選の年に当たり、今井正治副会長、林善弘副会長、松下清二監事が退任され、新たに中島武津雄副会長、井坪隆副会長、北澤義和監事が就任されました。

2部では恒例になりました生徒の活動発表がありました。

生徒会活動は部活動報告。商業研究部はワープロ班、情報処理班、スタディエッグ(地域間教育)の報告がありました。昔は生徒主体のクラブ活動でしたが、今は地域を巻き込んだ活動をして町中が教室として捉えています。

最後に吹奏楽部の演奏がありました。8名だけのクラブ員ですが力強い演奏に感動しました。

懇親会では和やかな雰囲気の中会員相互の親睦が図られました。

会長あいさつ

総会風景

吹奏楽部演奏

役員名簿

役職	氏　名	卒業科	回卒
会　長	吉澤　章夫	建　築	14
副会長	高橋　元司	土　木	15
〃	久保田和平	電　気	8
〃	長谷部徳治	機　械	10
〃	伊澤　和明	定機械	19
〃	林　　和子	商　業	19
〃	宮澤　民人	建　築	21
〃	中島武津雄	定普通	19
〃	井坪　　隆	商　業	24
監　事	林　日出登	商　業	15
〃	北澤　義和	機　械	25
事務局長	吉川　文人	商　業	21

平成28年度　飯田OIDE長姫高等学校同窓会
収 支 決 算 書

自　平成 28 年 4 月 1 日
至　平成 29 年 3 月 31 日

収入決算額　16,191,471 円
支出決算額　11,201,048 円
差 引 残 額　4,990,423 円

収入の部

（単位：円）

科　目	予 算 額	決 算 額	増 減（△）	備　考
1　入 会 金	930,000	930,000	0	新入生314人×3,000円
2　維 持 費	9,172,000	8,915,600	△ 256,400	
(1) 一般納入金	6,700,000	6,603,600	△ 96,400	振込813人　集金5,410人
(2) 卒業時納入金	2,472,000	2,312,000	△ 160,000	289人×8,000円
3　雑 収 入	1,205,423	1,161,294	△ 44,129	マイクロ使用料･総会負担金･卒業50周年記念寄附金
4　繰 越 金	5,184,577	5,184,577	0	
合　計	16,492,000	16,191,471	△ 300,529	

支出の部

（単位：円）

科　目	予 算 額	決 算 額	増 減（△）	備　考
1　運 営 費	3,800,000	3,332,910	△ 467,090	
総会費	1,100,000	994,080	△ 105,920	
会議費	500,000	422,236	△ 77,764	
（役員会費）	500,000	422,236	△ 77,764	新年会ほか
旅　費	130,000	91,850	△ 38,150	
需要役務費	700,000	494,744	△ 205,256	
(1)水道光熱費	10,000	7,448	△ 2,552	
(2)通信費	210,000	172,956	△ 37,044	電話代ほか
(3)雑　費	80,000	9,674	△ 70,326	
(4)事務費	400,000	304,666	△ 95,334	封筒代ほか
慶弔費	350,000	310,000	△ 40,000	支部総会祝儀
人件費	1,020,000	1,020,000	0	
2　事 業 費	6,131,000	5,793,056	△ 337,944	
(1) 学校支援事業	1,083,000	1,082,600	△ 400	
会員歓迎費	144,000	144,000	0	
授業等支援協力金	0	0	0	別途2,000千円を交付
クラブ活動助成金	80,000	80,000	0	飯田自動車学校寄付金
競技大会褒賞金	0	0	0	
リース料	859,000	858,600	△ 400	マイクロバス10ヶ月分
(2) 会報発行費	2,250,000	2,119,790	△ 130,120	会報印刷・関係書類印刷等
(3) 名簿管理費	130,000	100,000	△ 30,000	
(4) 手数料	1,750,000	1,714,490	△ 35,510	集金・払込手数料
(5) 負担金	170,000	109,420	△ 60,580	
(6) 支部育成費	550,000	500,000	△ 50,000	支部奨励金
(7) 助成金費	150,000	118,756	△ 31,244	
(8) ホームページ管理費	48,000	48,000	0	
3　積 立 金	2,000,000	2,000,000	0	
4　予 備 費	4,561,000	75,082	△ 4,485,918	卒業50周年記念寄附金50,000 熊本地震義援金25,082
合　計	16,492,000	11,201,048	△ 5,290,952	

扇風機特別会計（貸付金）

貸付残高		4,394,000円
28. 3.15	PTA返済金	400,000円
28. 3.23	学校返済金	400,000円
貸付残高（29. 3.31）		3,594,000円

平成28年度　事 業 報 告

年 月 日	事 業 報 告	
平成28. 4. 6	母校　入学式	（母校）
4. 6	教職員歓迎会	（シルクプラザ）
4. 6	正副会長会	（育友会館）
4.16	駒ヶ根支部設立総会	（アルパ）
4.17	橋南支部設立総会	（とりきん）
4.20	野球部ＯＢ会定期総会	（千登勢）
4.26	財務正副委員長会	（育友会館）
5.11	総務正副委員長会	（シルクホテル）
5.13	監査会	（育友会館）
5.13	執行役員会	（育友会館）
5.17	マイクロバス貸付覚書調印	（母校）
5.18	高森支部総会	（美好）
5.20	理事会・各委員会	（育友会館）
5.21	長姫高校卒業 50 周年記念同窓会	（シルクホテル）
5.28	定期総会	（シルクホテル）
5.29	千代支部総会	（米川公会堂）
6. 1	第７回同窓会ゴルフ春季コンペ	（高森カントリークラブ）
6.11	土木会総会	（千登勢）
6.11	山本支部設立総会	（太田家）
6.13	熊本地震募金届け出	（市役所）
6.13	マイクロバス鍵引き渡し式	（母校）
6.24	長姫建築会役員総会	（今宮半平）
6.24	松川支部総会	（美富久）
7. 1	羽場支部総会	（吉澤旅館）
7. 2	上郷支部設立総会	（上郷公民館）
7. 3	座光寺支部総会	（座光寺公民館）
7. 6	会報委員会	（育友会館）
7. 9	龍江支部総会	（いまだ）
7.19	総務正副委員長会	（事務室）
7.23	丸山支部総会	（丸三焼肉店）
7.23	橋北支部総会	（丸現）
7.24	伊賀良支部総会	（木下工務店）
7.24	豊丘支部設立総会	（ゆめあるて）
7.29	松尾支部総会	（ほっ湯アップル）
8.11	飯島支部総会	（JA 飯島生活センター）
8.25	学校と同窓会意見交換会	（ビーラクスマツカワ）
8.25	執行役員会	（育友会館）
9. 1	会報委員会	（育友会館）
9.16	同窓会報第４号発行	
9.25	三穂支部設立総会	（川路温泉）
10.15	天竜支部設立総会	（南中集会場）
10.28	支部長・地区責任者会議	（育友会館）
11. 2	第８回同窓会秋季ゴルフコンペ	（飯田カントリー倶楽部）
11.12	中川支部総会	（JA 上伊那中川支所）
11.20	関西地区大会	（ホテルホップイン）
11.26	下條支部総会	（月下美人）
11.27	竜丘支部総会	（ドライブイン開善路）
平成29. 1.15	上久堅支部総会	（食工房十三の里）
1.28	執行役員会	（舞鶴）
1.28	理事会・各委員会	（舞鶴）
1.28	役員新年会	（舞鶴）
2. 6	支部対策正副委員長会	（事務室）
2.10	市役所飯田OIDE長姫会総会	（ビーラクスマツカワ）
2.13	飯伊地区高校同窓会連絡協議会	（阿智村）
2.21	学校支援金交付	（母校）
3. 3	母校定時制卒業式	（母校）
3. 4	母校全日制卒業式	（母校）
3.12	喬木支部総会	（福祉センター）
3.22	教職員送別会	（シルクプラザ）
3.25	南信濃支部設立総会	（星野屋）

郷土情報

三遠南信道　飯喬道路

２０１９年度の開通を予定している三遠南信道飯喬道路の天龍峡―竜江インター（仮称）間（４キロ）で、最大の構造物となる天龍峡大橋（橋長２８０メートル）。名勝天龍峡に位置し、天竜川とＪＲ飯田線を一気にまたぐ高さ80メートルの鋼製上路式アーチ橋で、名勝の景観に配慮した扁平でスレンダーな形状、景観に溶け込む「山鳩色」の塗装、そして桁下に設けられる幅約２メートルの歩道と、その特徴的な形状は大きな注目を集めている。

天竜川右岸より

平成 29 年度　飯田 OIDE 長姫高等学校同窓会

収　支　予　算

自　平成 29 年 4 月 1 日
至　平成 30 年 3 月 31 日

収入予算額　16,091,000 円
支出予算額　16,091,000 円
差 引 残 額　0 円

収入の部

（単位：円）

科　目	予　算　額	前年度決算額	増減（△）	前年度決算額	備　考
1　入 会 金	930,000	930,000	0	930,000	新入生310名×3,000円
2　維 持 費	8,860,000	9,172,000	△ 312,000	8,915,600	
(1)一般納入金	6,500,000	6,700,000	△ 200,000	6,603,600	振込1,000名　集金5,400名
(2)卒業時納入金	2,360,000	2,472,000	△ 112,000	2,312,000	卒業生295名×8,000円
3　雑 収 入	1,310,577	1,205,423	105,154	1,161,294	総会、新年理事会、マイクロバス使用料
4　繰 越 金	4,990,423	5,184,577	△ 194,154	5,184,577	
合　計	16,091,000	16,492,000	△ 401,000	16,191,471	

支出の部

（単位：円）

科　目	予　算　額	前年度決算額	増　減（△）	前年度決算額	備　考
1　運 営 費	3,767,000	3,800,000	△33,000	3,332,910	
総会費	1,100,000	1,100,000	0	994,080	
会議費	500,000	500,000	0	422,236	役員会、支部長会、委員会
旅　費	100,000	130,000	△30,000	91,850	出張旅費
需要役務費	697,000	700,000	△3,000	494,744	
(1) 水道光熱費	7,000	10,000	△3,000	7,448	
(2) 通信費	210,000	210,000	0	172,956	電話代、切手代
(3) 雑　費	80,000	80,000	0	9,674	
(4) 事務費	400,000	400,000	0	304,666	用紙、コピー代、封筒代
慶弔費	350,000	350,000	0	310,000	支部総会祝儀
人件費	1,020,000	1,020,000	0	1,020,000	
2　事 業 費	6,189,000	6,131,000	58,000	5,793,056	
(1) 学校支援事業	1,241,000	1,083,000	158,000	1,082,600	
会員歓迎費	130,000	144,000	△14,000	144,000	卒業証書ホルダー
授業支援金	0	0	0	0	別途2,000千円を交付 飯田自動車学校寄付金
ものづくり支援金	0	0	0	0	
クラブ活動助成金	80,000	80,000	0	80,000	
競技大会褒賞金	0	0	0	0	
リース料	1,031,000	859,000	172,000	859,000	マイクロバス
(2) 会報発行費	2,250,000	2,250,000	0	2,119,790	
(3) 名簿管理費	100,000	130,000	△30,000	100,000	
(4) 手数料	1,730,000	1,750,000	△20,000	1,714,490	集金手数料、払込手数料
(5) 負担金	120,000	170,000	△50,000	109,420	
(6) 支部育成費	550,000	550,000	0	500,000	支部設立奨励金、支部育成費
(7) 助成金費	150,000	150,000	0	118,756	女性部、ゴルフ会
(8) ホームページ管理費	48,000	48,000	0	48,000	
3　積 立 金	2,000,000	2,000,000	0	2,000,000	
4　予 備 費	4,135,000	4,561,000	△426,000	75,082	
合　計	16,091,000	16,492,000	△401,000	11,201,048	

積　立　金　明　細

28年度始積立金　11,471,008円
新規積立金　2,800,000円
預金利息　2,262円
年度末積立金　14,273,270円

平成 29 年 3 月 31 日現在

（単位：円）

科　目	摘　要	金　額	備　考
定期預金	飯田信用金庫名古熊支店　№ 0020810	274,499	
〃	〃　№ 0020820	265,952	
〃	〃　№ 0020850	506,132	
〃	〃　№ 0020860	2,029,046	
〃	〃　№ 0108246	64,557	
〃	〃　№ 0112374	3,001,146	
〃	〃　№ 0112706	800,306	
〃	〃　№ 0122254	2,000,339	
〃	〃　№ 0122246	400,068	
〃	〃　№ 0122343	400,068	
〃	〃　№ 0129345	2,000,000	28年度積立金
〃	〃　№ 0129337	800,000	貸付返済金
	信　金　計	12,542,113	
定期預金	八十二銀行八幡支店　№ 40266	1,731,157	
	合　計	14,273,270	

監　査　報　告

帳簿及び伝票を監査致しました結果、正確であることを証します。

平成 29 年 5 月 19 日

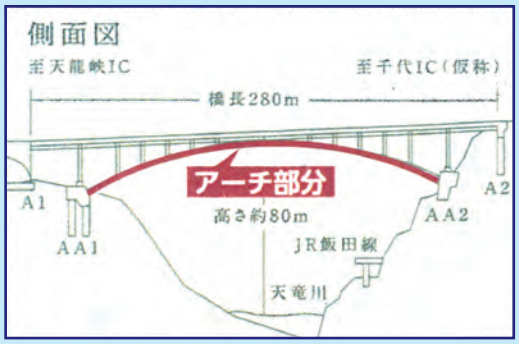
監事　林　日出登
監事　松下　清二

平成 29 年度　事　業　計　画

1．　平成 29 年度総会の開催

日　時　平成 29 年 6 月 3 日(土)　午後 2 時
会　場　シルクホテル　飯田市錦町 1 -10
内　容　定期総会・在校生による活動報告

2．　学校支援事業
3．　会報第 5 号の発刊
4．　支部組織の拡大・充実の支援
5．　会員増強に関する事業
6．　執行役員会の開催及び正副会長会の開催
7．　理事会、支部長会の開催
8．　各委員会及び、各種会議の開催
9．　会員名簿・管理
10．　ホームページの更新、管理
11．　会の目的推進に寄与する事業への補助
12．　飯伊地区高校同窓会との連携
13．　母校との連携
14．　その他執行役員会で必要とした事業



（写真提供　飯田国道事務所）
文責　木下親亮

平成28年度
同窓会支援の対象事業一覧

支援対象事業	個人・団体名称	概　　要	助成額（円）
授業支援金		教室扇風機	400,000
	商業科	「地域人」「総合技術」授業研究図書購入費用	73,266
	社会基盤工学科	測量技術講習会講師謝礼	25,000
	機械工学科	課題研究教材開発費用	97,724
ものづくり支援金	電気電子工学科	ものづくりコンテスト指導及び訓練	73,646
	電気電子工学科	技能検定用機器の購入費用	285,120
	電気部	マイコンカーラリー大会参加交通費	85,000
クラブ活動助成金	生徒会	クラブ大会出場懸垂幕	53,244
	野球部	移動式照明機器購入	120,000
	硬式テニス部	校外施設使用のための費用	110,000
	原動機部	競技用車両製作のための費用	320,000
	商業研究部	スピーチコンテスト参加交通費	7,000
	バドミントン部	バドミントン用シャトルの購入費用	30,000
	吹奏楽部	定期演奏会開催費用	75,000
	定時制電気工芸部	ゆるキャラ着ぐるみ製作費用	35,000
	コンピュータ制御部	テックレンジャーショー、CM 制作費用	130,000
	電気部	マイコンカーラリー製作の材料費	70,000
競技大会報奨金	商業研究部	長野県商業高等学校情報処理競技大会優勝　全国大会出場	5,000
	商業研究部	長野県商業高等学校情報処理競技大会優勝　北信越大会出場	5,000
	商業研究部	長野県商業高等学校情報処理競技大会優勝	5,000
	原動機部	2016Ene-1GP SUZUKA KV40 チャレンジ全国大会　KV1総合1位	15,000
	原動機部	2016Ene-1GP SUZUKA KV40 チャレンジ全国大会　KV2総合2位	10,000
	原動機部	2016Econo Power in GIFU 電気自動車競技総合1位	5,000
	原動機部	2016Econo Power in GIFU ハイブリッド競技総合1位	5,000
	原動機部	Ene-1GP MOTEGI KV40 チャレンジ全国大会　KV1総合3位	5,000
	商業研究部	スピーチコンテスト全国大会出場	5,000

助成合計金額：2,050,000 円

※2,000千円は（一財）OIDE会の資金、50千円は長姫高校18期卒業50周年同窓会寄付金を充てました。

支部だより

念願だった、飯田OIDE長姫高等学校同窓会、三穂支部の設立総会を開催

幾多の難題を乗り超えて、昨年9月25日(日)午後4時30分川路温泉で本校同窓会の吉澤章夫会長をお招きして、三穂支部設立総会を開催して、支部会則、新役員、本年度の事業計画予算の案を提出したところ出席者多数の賛同をいただき設立、発足が出来ました。

発足までの経過を簡単に説明します。長姫高校の支部は既に発足していましたが、工業高校には出来ていなかったので年長者の方を数回訪ねて、統合の話しを持ち掛けましたが進展できず、長姫支部を解散して話しをもちかけたところ事が急転し、各高校より4名ずつの発起人を立てて発起人会を立ち上げ会員名簿の作成、三穂支部会則案、新役員案と総会資料を作成して設立総会が出来ました。総会終了後それぞれの校歌応援歌斉唱し待ちに待った、宴会に入りました。

年齢差こそ大きく違いましたがそこは、同じ実業高校出身者ですぐに意気投合され楽しい宴会が出来ました。また、本年度も7月8日(土)に第2回の総会を開催し、今年の目標として支部会員の掘り起こしをしてまいります。

天龍統合支部の設立

天龍副支部長　熊谷　文孝

天龍支部は平成28年10月15日(土)に設立総会を開催し、旧飯田長姫、旧飯田工業の統合同窓会が発足しました。

統合同窓会の発足にあたっては平成16年に設立されていた旧飯田長姫の支部をベースに村内居住の両校出身者が協議を重ね統合同窓会の設立に至る事ができました。

設立までは早くから高橋副会長に御指導助言頂くとともに、設立総会には吉澤会長にも御出席を賜り全議案提出のとおり決定頂くことが出来ました。

初代同窓会長には当時天龍村長であられた大平巌氏にお願いし、第1期がスタートしましたが村長の任期満了に伴い後進に道を譲りたいと平成28年に辞職されその後副支部長の熊谷が代行しております。

しかしながら、本村は過疎高齢化が著しく同窓会員も高齢者が目立ちます。今後育成される母校卒業生を受け入れるべく同窓会そして天龍支部を末永く維持し活性化してまいりたいと考えております。

南信濃支部が統合しました

南信濃支部長　玉置　洋一

南信濃支部は今年3月25日、吉澤会長、久保田副会長が立会いのもと、来賓に南信濃にある国交省・遠山川砂防出張所の松葉所長(工業21期卒)をお招きし、支部設立総会及び懇親会を行いました。

支部設立までの経過は、平成25年から本会の支部対策委員会のご指導を頂き、そして昨年から両校卒業生有志で設立について協議を重ねる中で、ようやく今年3月に念願の新支部発足に至りました。

小さな地域の中にも40名弱の会員が在住しております。

それぞれの会員は、地域の中でも中心的な役割や、指導者としても活躍しており、今回の支部設立を機会に母校の繁栄に更なる寄与するとともに、南信濃に在住する会員相互の親睦、更には積極的に地域貢献が出来ればと考えております。

統合による定期総会開催にあたり

丸山支部長　木下和美

7月22日に、統合の定期総会を会員先である「ウエストファーム」にて開催いたしました。支部総会は、例年この時期に開催しており会員14名及び本会の吉澤会長の出席を賜りました。一昨年までは親睦マレットゴルフを行い、そのあと総会でしたが参加者がすくないことで総会のみとなっています。

さて統合に当たっては、当地区では特に問題なくまた抵抗感はないと考えてきました。当地区には、12町ありますが、丸山連合青壮年会という組織があり、特に大きな行事である今宮郊戸八幡宮秋季祭典は、この組織が中心にまとめていて親睦レク又新年会、城山公園の下草狩りのボランティア等を担ってまとまっています。このように地区内がよい関係で又交流も築いてきています。

このため統合について、一歩進もうと工業同窓生幹事の麦島さんが地区関係者先の了解を得られるよう進めたことで、今回の統合総会に至りました。地区内の青壮年会組織を介して、ある程度知っている方も多いことで、支障なく理解が得られたことと考えます。

今後は、一人でも多く若い方が出席していただけるよう相談し取り組んでいくこと、また、後輩の皆さんに支援していくことのご理解を頂けるよう周知していきたいと考えています。

平成29年度伊賀良支部総会

伊賀良支部長　遠藤隆志

設立総会以降2回目の定期総会を、7月23日に(株)木下工務所会議室で、30名の会員が出席し、本会より吉澤会長の出席を頂き開催されました。伊賀良支部は、統合後大所帯となり最大の事業である会費の集金に於いては、旧両校別々での体制で行ってまいりました。30年度からは統合3年目を迎え会計も一本化されますので、今年度より真の統合目指して、集金業務が始まるまでに、実務を担当される旧両校の理事・幹事の、融和・親睦を部落ごとに図り、可能な部落は今年度より一緒に集金にあたっていく予定です。また、一緒に集める事によって、部落間のギャップを縮めて集金率が上がる様に軟着陸を図っていきたいと思います。

山本支部総会

山本支部長　竹村隆夫

設立後初めての支部総会を開催しました。

総会前に山本マレットゴルフ場で親睦マレットゴルフ大会を行い、ホールインワンを達成してスコア70で優勝したベテランから、大たたきをした初心者まで14人が楽しみました。大会終了後に上位入賞者へ賞品が、参加者全員に参加費が配られました。

総会は場所を太田家に移し22人が参加して開催。向こう2年間の役員を決定して終了。その後吉澤同窓会長、中島前同窓会長同席で懇親会を行い、楽しいひと時を過ごしました。次回はさらに多勢の会員の参加をお願いします。

飯島支部

飯島支部長　宮下覚一

飯島支部では、平成29年度の定期総会を、7月30日に開催しました。同窓会を統合して3年が経過し、両校同志の絆は年々増していると感じているところです。

総会に先立ち、新しい校歌の斉唱を行いましたが、残念ながら歌える人が少なく声が小さかった。

本年も本会の吉澤会長、また近隣の支部長にもご臨席を頂き、開催することが出来ました。回を重ねるごとに出席する人が、新しい顔ぶれで、新鮮な会となるようこれから先若い人達の参加を促して行きたいと思っています。

懇親会では、本年も先輩会員の生バンドが入り、老若男女の区別なく楽しい雰囲気の中で終えることが出来ました。

平成28年度総会を開催しました

中川支部事務局　宮崎朋実

平成28年11月12日、上伊那農協中川支所において平成28年度支部総会を開催しました。当日は22名の参加により滞りなく総会を行い、次年度に向けて母校の隆昌と、会員相互の懇親をさらに図ることが決議されました。

本総会においては、松村真一教頭にご出席頂き母校の近況についてお話し頂きました。総合職業高校として統合の成果が次第に現れていることや、生徒たちの自主的な活動による地域ボランティアなどの詳細を聞きました。支部として母校を身近に感じることができました。

当支部では毎年支部会報（A4サイズ10頁）を作成し、支部総会に参加できなかった会員の皆さんへ、母校の近況や支部決算、会員の現況などの報告を行っています。今後も母校同窓生の学校生活に寄与できる活動を支部として積極的に進めていきます。

平成29年度豊丘支部総会開催

豊丘副支部長　春日久司

平成29年度豊丘支部総会を7月31日「ゆめあるて」にて本会から吉澤会長並びに佐々木常任顧問のご出席を含めて25名にて開催しました。冒頭挨拶しました小杉山支部長より、統合して2回目の総会ですが、立ち上がり時は、種々問題がありましたが、その都度話し合い、解決した結果、今は、わだかまりなく順調に運営しております。今後の課題として、会員の若い層の支部への参画を如何に促すかが重要であるとのことでした。

続きまして、議事に入り、平成28年度事業報告、収支決算報告の説明があり異議なく承認され、次に平成29年度の事業計画案並びに予算案の提案説明がなされ、満場一致にて承認されました。次に支部会則の一部改正、支部役員40名の名簿提示があり、拍手にて承認されました。終了後懇親会が和やかに行われ一層親睦を深めた会となりました。

橋北支部総会について

橋北支部長　山田勝利

平成29年7月29日(土)に橋北支部の定期総会を市内桜町の「信濃屋」で開催しました。来賓に吉澤同窓会長をお迎えし盛大に行われました。吉澤会長から母校の多岐にわたる活動実績や、同窓会支部統合の進捗状況等の説明をいただきました。議事では28年度の活動報告・会計報告ならびに29年度の活動計画・予算案が承認されました。また、本年は役員改選(任期2ヶ年)の時期に当たり新役員の選任が行われました。その結果、今までの役員が継続して就任することになりました。支部活動の柱としては、新入会員が少なく会員の高齢化が進む中で、会費納入会員数の維持確保に努めることや、親睦事業(マレットゴルフ大会等)への参加をお願いしました。続いて懇親会に入り、三ツ井支部顧問の乾杯の音頭により懇親会がスタートし、2時間余にわたって新しい一時を過ごすことができました。

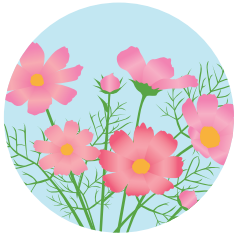
龍江支部総会

龍江支部長　塩澤敏彦

平成29年度の龍江支部の総会は7月15日(土)に本会より吉澤会長をお迎えし、会員18名の参加により開催されました。会長には、会費の納入状況、生徒の社会活動の様子等のお話しをいただきました。

議事では、28年度事業報告、会計報告、29年度事業計画が承認されました。今年度中に親睦行事を行うことを約束し、懇親会に入りました。親睦行事についての話題で和やかな雰囲気の中で行われました。

次回からは多くの会員に参加していただけるよう日程を調整したり、親睦行事を計画したりしたいと思っています。



松尾支部総会

松尾支部長　宮下吉彰

松尾支部では、7月23日に、本会より久保田副会長の御臨席を賜り、総会を開催する事ができました。滞りなく、総会を終えて、次年度への仕切りを行いました。

続いて懇親会は、地区の行事と重なってしまい参加者は少なかったものの、高校の思い出・先生の事等、和気あいあいと過す事ができました。

松尾支部同総会は、合併3年目を迎えて、大きな問題もなく進行しておりますが、旧長姫だ！旧工業だ！と分ける事なく、又、女性の参加も含めて同じOIDE長姫の同窓会生として、集金等ができる様、今後も協力して参りたいと思っております。

喬木支部定期総会

喬木支部長　林　修亨

支部の定期総会が3月12日に吉澤章夫同窓会長、村内在住の恩師後藤澄寿先生、市瀬辰春顧問をお迎えし、総勢30数名で賑やかに開催されました。

主な議題は28年度事業報告と会計報告、29年度事業計画と予算案、昨年の支部統合時に宿題となっていた支部会則の改定と一部役員改選の件でした。

総会後は講演会と懇親会。演題は歴史民俗資料館長市瀬顧問による「おんな城主直虎」。高森町と亀之丞、井伊と阿島知久家、天正10年3月は当地で信長が勝頼の首実検、6月には本能寺の変、8月には直虎没と続く史実に皆が「歴男と歴女」に化したひと時でした。

高森支部総会

高森支部長　後藤　英一

平成29年度（統合4年目）の高森支部総会が5月17日に開催されました。

今年の親睦ゴルフは3名で寂しいながらも、好天の下で腕を競いました。

夕方からの総会には地元出身の三澤校長先生、本会より吉澤会長をお迎えし、21名が出席し行われました。三澤校長先生からは本校の実業高校として教育内容、生徒たちの課外活動の紹介がされ、吉澤会長からは同窓会の学校支援の紹介と支部の統合状況も残り数支部となり、さらに推し進めたいと挨拶がありました。引き続き今年度の支部事業・会計の計画案が審議され承認されました。

懇親会は元町長吉川顧問の乾杯により和やかな歓談の時を過ごし、女性部長堀さん、寺沢さんの万歳でお開きとなりました。

7月に町議選があり定員14名うち同窓会員5名の方が町議会議員として活躍されることとなりました。敬称略で5名の紹介をします。

市川信幸（機13）、城子唯久（機12）、原敏明（電15）、三浦喜久夫（建27）、湯沢健彦（商25）

橋南支部総会

橋南支部長　木下　親亮

橋南支部が発足して2年目の定期支部総会が5月19日（土）に松尾町とりきんで開催された。出席者は、本会より高橋副会長さんにご臨席を頂き、出席者10名にて例年並でありましたが、それでも活発な意見や問題も多々あり、今後の検討課題として残りましたが、何んと言っても工業高校同窓生の維持費集金がなか〳〵出来ないことです。二・三町内の担当者よりの報告では、今まで維持費集金が無かったので、今後についても出さないと申し合せまでしたところがあり、本会の方針を求めるしかないと申し止めざるを得ず、集金を依頼された役員の皆さんにも動揺を生じており、気まずさから支部総会へは出ないと言う担当役員も居た。

反面、役員担当者の努力も見られ、前年に比べて48名の増を見ることが出来た。総会終了しての懇親会では、両校役員はじめ一般会員からの積極的な助言もあり、楽しいうちに終りました。

ゴルフ会会長
林　日出登

第8回同窓会秋季ゴルフコンペは平成28年11月2日に飯田カントリー倶楽部で開催。80名の参加となりました。

優勝はグランドシニアの部で今宮町の古田寿一さん。一般の部で上郷の櫻井次晴さんでした。

第9回同窓会春季ゴルフコンペは平成29年6月7日に高森カントリークラブで開催。84名の参加となりました。優勝は宮ノ上の中島秀佳さんでした。

当コンペは楽しくプレーをして親睦を目的としておりますので気軽にご参加下さい。秋季コンペは11月1日飯田カントリー倶楽部。

第8回ゴルフコンペ

櫻井さんあいさつ

一般の部優勝 櫻井さん（左）

第８回ゴルフコンペ結果

《グランドシニアの部》

順位	参加者氏名	NET
優勝	古　田　寿　一	70.6
2 位	青　島　　豊	71.0
3 位	片　桐　広　美	71.4

《一般の部》

順位	参加者氏名	NET
優勝	櫻　井　次　晴	68.8
2 位	片　桐　　壽	70.8
3 位	松　枝　　清	71.4

第９回ゴルフコンペ結果

順位	参加者氏名	NET
優勝	中　島　秀　佳	70.6
2 位	宮　下　覚　一	71.0
3 位	近　藤　雅　紀	72.4
4 位	小　川　光　春	72.6
5 位	今　村　善　一	72.8

乾杯　名古屋から参加 上久保さん

優勝 中島さん（左）

第9回ゴルフコンペ

学校だより

生徒会活動報告

全日制生徒会長　生徒会長　伊藤慎一郎

今年度の生徒会は、「Ｓｈｏｗ」をテーマに様々な活動を行っています。

役員の主な活動としては、朝の挨拶運動、敷地内外、周辺地域の美化作業などを行っています。それ以外にも各員会が、それぞれに様々な活動を行っています。更に、やまびこマーチのボランティア、市議会議員選挙のボランティアなど、校外のボランティア活動にも積極的に参加をしています。

７月には、生徒会最大の行事でもある、第５回桜姫祭が開催されました。今年のテーマは「Ｓｈｏｗ　Ｔｉｍｅ」です。新役員立ち上げ当初から、様々な意見を出し合い、桜姫祭を成功させるための準備を進めてきました。

６学科が様々な展示を行い、総合技術高校の利点を生かした文化祭になったと思います。そのこともあり、三千人を超える方々に来て頂くことができました。これも会員全員の協力があったからです。

生徒会行事も残り少なくなりましたが、学校全体が元気になれるような活動を行っていきたいと思います。

定時制バドミントン部　顧問　川田　大貴

８月16日より小田原アリーナで開催された、第19回全国高等学校定時制通信制バドミントン大会に参加させていただきました。本校は男子個人、団体（県選抜）へ出場しました。生徒、指導者ともにバドミントンの経験が浅く不安はありました。しかし、県選抜の合同練習を重ねていく中で多くの先生方の助けがあり徐々に不安は薄れていきました。また、ＯＢの選手など多くの方々の助けがあり、とてもいい状態で大会を迎えることが出来ました。

県外へ出て、長野県の代表として競技に臨めたことは、生徒はもちろん、私自身も大きな経験をすることが出来ました。技術面以外でも成長出来たのではないかと思っています。

どの県もレベルが高く、限られた時間の中で努力してきた様子が伝わってきました。真剣に試合に取り組む姿勢は、日ごろの学校生活の中だけでは見ることが出来ない素晴らしい姿でした。結果は振るわなかったですが、ここでの悔しさを次の大会に向けて活かしていってほしいと思います。

関係された全ての方々に生徒ともども感謝しています。本当にありがとうございました。

桜姫祭

文化祭実行委員長　鈴　木　麻　予

今年の桜姫祭のテーマは、「Show Time!」、何かが始まるというものでした。このテーマには全校一人一人が主役となり、新たなことに挑戦する、始めるきっかけになるような桜姫祭にしたい、という思いをこめました。

今回の桜姫祭では、テーマにもあるように新しいことにたくさん挑戦しました。

様々な部門を設け、全校の皆さんにアンケートを行った、桜姫祭コンテストや、今までの内容を替えて行った中庭イベント、後夜祭も水かけは行わずに、全て体育館で行うなど、様々な新企画や企画変更を行いました。そのため、私自身、全校が盛り上がり桜姫祭が成功するかとても不安でしたが、役員をはじめ先生方や周りの友人たちに支えてもらいました。また、前夜祭から全校の皆さんが、盛り上げ、協力してくれたお陰で、無事桜姫祭を終えることができたと思います。全校の皆さんには、感謝の気持ちでいっぱいです。

委員長として桜姫祭に携わりましたが、文化祭の企画・運営はとても大変で、不安や辛さもたくさんありましたが、その分桜姫祭を大成功で終えることができ、達成感や嬉しさが溢れてきました。桜姫祭が終わった後、何人もの人が「楽しかった」、「ありがとう」という言葉を掛けてくれてとても幸せでした。私は、文化祭実行委員長になり本当に良かったです。

部活動 2017年度1学期戦績

全日制

運動部

北信越高等学校総合体育大会　出場

- 柔道部　男子73kg級
- 水泳部　男子400mリレー
  男子800mリレー
  男子400mメドレーリレー
  男子400m個人メドレー
  男子100m背泳ぎ
  男子200m背泳ぎ
  男子100mバタフライ
  男子200mバタフライ
  男子50m自由形
  男子100m自由形
  男子200m自由形
  男子400m自由形
  男子1500m自由形

全国高等学校総合体育大会　出場

- 水泳部　男子1500m自由形
  男子200m平泳ぎ

文化部

- 商業研究部
  情報処理競技　全国大会出場（団体）
  ワープロ競技
  北信越（団体）＆全国（個人）大会出場
- 原動機部
  高等学校エコカーレース総合大会
  エコハイクラス　優勝
  オープンクラス　優勝、５位
  充電池部門　優勝、準優勝

部活動報告

建築研究部

「トントントン・・・ドンドンドンドン」体育館に鳴り響く玄翁と木槌を叩く音。２０１７年ものづくりコンテスト県大会が幕を閉じた。

ものづくりコンテスト木材加工部門県大会が今年度もやってきた。ここ数年本校建築研究部は北信越大会へコマを進めている。今年度は飯田技術専門校の先生から技術指導を８回していただき、生徒の大会へ向けた練習にも力が入り意気込みと準備は万全であった。

８月８日上田千曲高校第２体育館にて、10名の県内生徒で大会が行われた。本校からは２名出場し、加工では１位２位の早さで折り返し、残るは組立であった。加工の審査が終わり、組立作業に取りかかる。２名共ほぞがなかなか入らない。玄翁、木槌で叩いても入らない。木殺しして木殺ししてやっと１名は完成した。完成した生徒は３位に入ったが、北信越大会への出場は叶わなかった。もう１年練習に励み、来年度は優勝を狙いたい。

商業研究部

情報処理研究所は商業研究部の三部門の一つで、情報処理に関する知識や技術の習得を通して、論理的に考える力を養っています。情報処理にも競技大会があり、目標は県大会で団体優勝、全国大会出場です。他にも、情報処理の国家試験の合格を目指しています。

昨年度は全国大会に個人で２名が出場したほか、秋の新人戦では団体優勝を果たし、北信越大会にも出場しました。難関国家試験である「応用情報技術者試験」には、県内の高校生としては５年ぶりとなる合格者が出ました。また、「基本情報技術者試験」にも３名が合格するなど、活動が活発化してきています。

今年度は個人で１名が全国大会に出場し、16位に入賞することができました。これは長野県勢の過去最高位を７年ぶりに更新する快挙となりました。今後は、秋の国家試験合格と新人戦優勝を目指して練習を続けていきます。今後とも変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

コンピュータ制御部

コンピュータ制御部の生徒が扮する「テックレンジャー」は今年で7年目となり、地域の子供からの人気は上がり続けています。今ではテックレンジャーショーは40分の超大作となり、毎年進化するストーリーにあわせて、新キャラクターや新小道具・新武器を続々とショーに投入。迫力と驚きがある演出になっています。観客も年々増え続け、ショーを開催すれば、毎回200人以上の観客が集まってくれるようになりました。常連客も増え、7年前にお母さんに手を引かれながらショーを見に来ていた幼児が年々成長し、今では友達と一緒になって、熱心にカメラのファインダーを覗いてヒーローを撮影している姿を見ると、テックレンジャーと地域の子供達は一緒になって成長し続けている事が実感でき、目頭が熱くなってきます。しかしながら、テックレンジャーは今後も現在のように活動を続けていけるのかは不透明な部分もあります。私たちは、子供が憧れるヒーローとして、ショーを精一杯演技し、一生の思い出になってもらえるように、この今の瞬間を大切にしていきたいと思います。

会員訃報

ご冥福をお祈りします

旧長姫高校

旧8　下平　慶一　25・2・10
旧13　高澤伊一穂　28・1・8
旧17　宮澤　健司　28・8・23
旧19　原　潜
旧19　宮澤　善一
旧20　大野　喜光　29・4・24
旧20　代田　文博　27・8・19
旧20　金澤　充　29・2・1
旧22　林　治　29・5・24
旧22　木下　明　28・2・25
旧23　加藤　俊次
定2　原　栄二　28・6・9
土3　松澤　昌治　26・12・6
土4　岡庭　正典　26
商5　宮下　晃　28・8・6
商5　久保田幸治　28・8・29
土5　松村　茂彦　27・7・1
商6　片桐　隆　27・9・19
土6　長瀬　護　26・5・19
定6　西尾　光一
土7　平沢　昌　28・8・31
定7　新井　勉　28・7・3
商8　浦野　勉
建8　砂田冨士夫　28・3・16
定8　岡本　正行
土9　宮下　伸之　28・7・13
土9　中島　荘一　26・9・13
定10　寺沢　正　28・8・1
定10　棚橋　金三
定10　板倉　運三
商11　玉木喜四男　27・11・18
建11　唐木　昭男　27・6
建11　金澤　英雄　28・12・2
建11　木村　進　28・10・14
建11　菅沼　国人　27・4
商12　篠田　勇夫　29・1・23
商12　鋤柄　雅夫　27・12・23
建12　小平　嘉彦　28・6・5
土12　松浦　和彦　27・8・3
定12　松島　宣明　28・9・22
建13　後藤　文人　26・8・19
土13　金田　博男　28・8・5
定13　宮澤　洲男　27・7・21
商14　山田　洋司
商14　牧島　茂幸　28・9・13
土14　今井　斉　28・7・14
商15　武藤（飯島）操江　28・1
建15　飯島（武藤）設　29・1・4
建15　名子　哲夫　28・6・25
土15　森岡　健志　28・9・8
商16　田口　幸吉　28・6・9
定17　板倉東風世　28・2・13
定18　宮島　ツヨ
定18　島岡　慶典
商21　古橋かよ子
建21　高島（古瀬）由美　28・5・17
定22　井口　和夫
商24　石原　久司　28・9・10
商30　堀尾（木島）美津子
商34　萩原（萩野）浩幸
商47　柳生（萩野）由香里　28　（　）旧姓

旧工業高校

農工1　松下　昭子　25
農工1　高田　五郎　28・7・2
農工3　松尾　茂一
機2　今井　力保　27・7・28
電5　久保田秀雄　23
機5　久保田　繁　29・4・11
機5　大原　和紀　28・3・9
機5　久保田光紀
機8　細田　光雄
機8　福興　正一
機8　代田　茂
機8　小田切博基
機8　宮下　秀穂
機8　福島　勇一
電8　桃沢　國光　28・11・2
電9　小島　大治　29・4・29
定12　雨宮　聖司
定13　村松　秀美　26・6・5
機14　関口　治也
電16　井坪　兼彦　29・1・13
機17　清水　正晴
機17　宮下　義夫

注）ご家族、支部の皆様からの報告により、お知らせしております。

平成28年度　卒業生進路状況

1．全般の進路状況

課程・学科 ＼ 進路		就職 企業	就職 公務員	就職 自営	進学 大学	進学 短期大学	進学 高専編入	進学 専門学校	その他	計
全日制	機械工学科	29	1	0	4	1	0	5	0	40
	電子機械工学科	13	1	0	16	0	0	8	2	40
	電気電子工学科	20	0	0	10	0	0	7	1	38
	社会基盤工学科	19	4	0	1	0	0	10	0	34
	建築学科	11	0	0	7	3	0	13	0	34
	商業科	30	1	0	10	6	0	26	1	74
定時制	普通科	11	0	0	0	0	0	7	0	18
	基礎工学科	8	0	0	0	0	0	1	0	9
計		141	7	0	48	10	0	77	4	287

2．業種別就職者数

課程・学科 ＼ 業種		農業林業	建設	製造	電気ガス	情報通信	運輸郵便	卸売り小売り	専門技術サービス	宿泊飲食	生活関連サービス	医療福祉	複合サービス	他のサービス	公務員	計
全日制	機械工学科	0	1	22	0	0	2	0	0	1	0	0	1	1	1	30
	電子機械工学科	0	0	11	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	14
	電気電子工学科	0	1	13	3	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	20
	社会基盤工学科	0	11	0	1	0	0	0	5	0	1	0	1	0	4	23
	建築学科	0	4	3	0	0	1	1	0	1	0	0	0	1	0	11
	商業科	1	0	15	0	0	1	3	0	2	0	0	7	1	1	31
定時制	普通科	0	0	5	0	0	0	0	0	2	3	0	0	1	0	11
	基礎工学科	0	0	6	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	8
計		1	17	76	4	2	7	4	5	6	4	1	9	5	7	148

維持会費納入のお願い

同窓会費の納入についてご協力いただき感謝申し上げます。

各支部の統合も進み、20支部が統合しました。残り12支部についても現在話し合いが行われております。

維持会費につきましては、例年どおり年間1,000円をお願いすることになっております。この会費は、母校の授業支援（2,000,000円）を主に（支援金費用の内訳５ページ参照）会員相互の親睦・会報の発行等に使用させていただいております。趣旨をご理解いただき会費の納入には是非ご協力いただきたいと思います。

個々に会報を送付している会員の皆様には到着後早期にご送付をお願いいたします。

各支部におかれましては、会報を届けていただいて集金をお願いいたします。

飯田OIDE長姫高等学校同窓会ホームページ

http://iida-oide-osahime-reunion.com

TEL&FAX　0265－52－2255

平成30年度 定期総会予告

○平成30年5月26日（土）
　午後３時30分より
○会場：シルクホテル
○在校生による研究発表
❖飯伊地区は地元新聞広告、全国へはホームページでもお知らせします。
❖多数の同窓生のご出席をお待ちしております。

編集後記

同窓会報の第5号をお届けいたします。

今回も総会の様子、支部からのたより、会員の皆さまからの寄稿、学校の様子等々多彩な記事で紙面を飾ることができました。感謝でございます。

新校開校から5年、支部統合も20支部となり支部だよりの頁も多くの紹介ができました。次号では全支部統合の朗報をお伝えできるよう努力し合いたいと思います。

南信地区最大規模の学校となった我が母校は、地域に誇れる学校として頑張ってくれています。そんな後輩の活動の様子も紹介しました。

会報が、会員相互の情報交換と在校生との絆を育む役割を果たすべく編集委員会一同頑張りますので、益々のご支援をお願い申し上げます。

（T・H）